

令和6年2月5日  
 経 済 産 業 部  
 産 業 連 携 交 流 推 進 課  
 工 業 ・ も の づ く り ・ 雇 用 促 進 課

新たな産業活性化拠点（旧池尻中学校跡地施設活用事業）の  
 開設に向けた進捗状況について

1 主旨

新たな産業活性化拠点構築事業（旧池尻中学校跡地施設活用事業）について、施設開設に向けたこの間の取組み及び今後の取組み等について報告する。

2 この間の取組みについて

令和5年	1月	運営事業候補者の決定
	2月～	運営事業候補者との協議
	6月	運営事業候補者との旧池尻中学校跡地活用事業の設計・工事に関する基本協定等の締結 施設実施設計（～令和6年2月）
	7月	P T A ・ 地 域 団 体 と の 意 見 交 換 会
	9月	P T A ・ 地 域 団 体 と の 意 見 交 換 会
	11月	事業者による入居希望アンケートの実施
	12月	P T A ・ 地 域 団 体 と の 意 見 交 換 会 事業者による入居希望者内覧会の実施

3 今後の取組みについて（予定）

（1）施設開設に向けた工事の開始（別紙1参照）

①工事スケジュール

令和6年	3月4日～	体育館内及び横への仮囲い設置（～令和7年3月）
	3月中旬～	校庭境界への仮囲い設置（～令和6年5月） 以降順次、校舎・校庭・体育館の工事開始
	5月	校庭境界の防球フェンス完成
	12月末	校舎（テナント除く）、校庭工事完了
令和7年	1月～	校舎、校庭供用開始
	4月	体育館工事終了、アリーナ一般開放及びふれあいルームの利用再開

②工事期間中の体育館利用について

出入口 : メインエントランス工事のため令和6年3月～令和7年3

月の間はメインエントランス横の出入口（別紙1参照）を使用

3階会議室	: 令和6年3月1日～閉鎖予定
音楽室及び多目的室	: 令和6年11月1日～閉鎖予定
ふれあいルーム	: 令和6年11月～令和7年3月まで休止予定
アリーナ	: 令和7年2月～3月まで休止予定

### ③施設利用者への周知

各施設担当所管より利用者及び団体に別途通知予定

## (2) 地域住民説明会・意見交換会の開催

(1)の工事概要やスケジュール等について、地域住民への説明及び意見交換を実施予定。

令和6年2月8日(木) 18:30～20:00 (せたがやがやがや館)

9日(金) 18:30～20:00 (オンライン)

## (3) 施設名称の募集 (別紙2参照)

新たな施設が広く区民から認知され、親しまれる施設となることを目指して、新たな施設のコンセプトを踏まえ、名称を設定するため、広くアイデアを募集予定。

### ① 募集時期等

・令和6年2月中旬以降

運営事業者HP又はSNSにて募集予定(区HPにも掲載予定)

### ② 決定のプロセスと帰属等

・運営事業者にて募集し、運営委員会(区及び運営事業者にて構成し、施設運営及び企画等を行う。今後設置予定。)にて決定。

・新たに命名された施設名称の権利は区に帰属・管理。運営事業者は区の承諾を得て、本事業に関連する取組みに対して名称を使用。

## (4) テナント及び入居希望者の募集

施設1階に整備予定の飲食・物販エリアにて事業展開を希望するテナントの募集を実施予定。また、施設3階に整備予定のオフィスフロアに入居を希望する事業者及び個人の入居募集を実施予定。

(1階飲食・物販エリア) 令和6年2月中旬頃～

運営事業者HP又はSNSにて実施予定(区HPにも掲載予定)

(3階オフィスフロア) 令和6年2月中旬頃～

運営事業者HP又はSNSにて実施予定(区HPにも掲載予定)

なお、テナントや入居者の選定については、運営委員会において選定・決定を行うとともに、土地・建物賃貸借契約に基づき区に協議。

(5) 施設開設に向けた機運醸成や情報発信の実施

施設開設に向けた認知度や期待度を向上させ、多様な交流の裾野を広げるべく、順次、機運醸成及び情報発信の取組みを強化する。

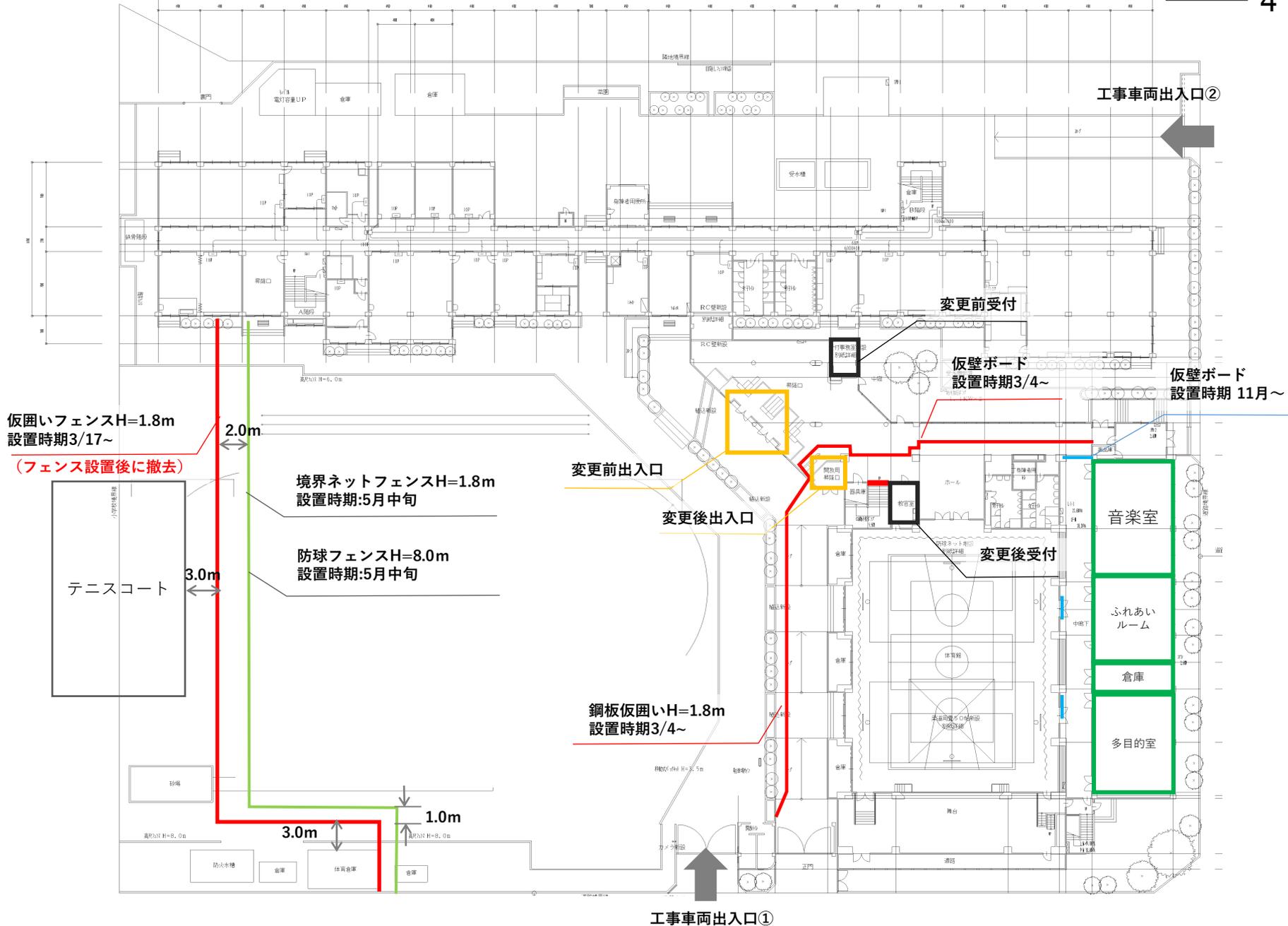
- ・運営事業者によるSNS発信の強化
- ・区HPにおける情報発信の強化
- ・ウェブツール等を用いた事業内容や狙い等の発信
- ・シンポジウムやパネルディスカッション等のイベント実施

4 今後のスケジュール（予定） ※一部再掲

令和6年3月	運営委員会の設置
3月～	校舎・体育館の用途変更工事、校庭外構工事開始（仮囲い工事含む）
12月	運営基本協定及び土地・建物賃貸借契約の締結
12月末	校舎（テナント除く）、校庭工事完了
令和7年1月～	校舎、校庭供用開始
4月	体育館工事完了、アリーナ一般開放及びふれあいルーム利用再開

5 参考：新施設の運営事業者

株式会社散歩社、まちの研究所株式会社、オールドファッション株式会社、MIRAI-INSTITUTE 株式会社、フリー株式会社、小田急電鉄株式会社（計6社）

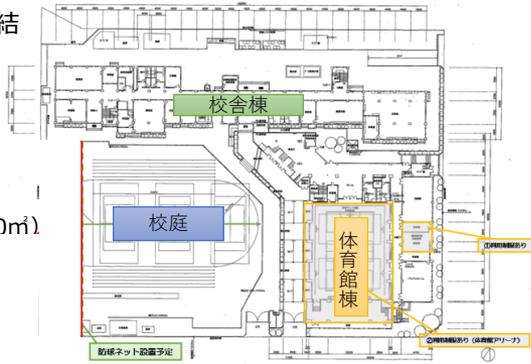


# 旧池尻中跡地活用事業（新たな産業活性化拠点構築事業）について

- 旧池尻中は2004年に廃校後、校舎を活用し「世田谷ものづくり学校」として開設。起業・創業支援や地域との交流など、学校跡地活用の好事例として全国的にも注目。一方、オープンから15年以上が経過し、新たな変化に対応する必要性から、耐震補強工事を契機に2022年5月に閉館。
- コンセプトを刷新した上で、区内産業活性化や新しい価値を創出する人材育成など、区内産業のイノベーションを創出・加速し、地域経済の持続的な発展を目指す産業活性化拠点として開設を予定。

## <これまでの経緯>

- 2004年 「世田谷ものづくり学校」開設
- 2021年2月 新たな活用に向けた基本コンセプト策定
- 2021年7月 旧池尻中学校跡地活用に関するサウンディング型市場調査
- 2022年5月 「世田谷ものづくり学校」閉館
- 7月～ 運営事業者公募
- 8月～ 耐震補強工事、中長期保全改修工事
- 2023年1月 運営事業候補者決定
- 6月 設計・工事基本協定締結

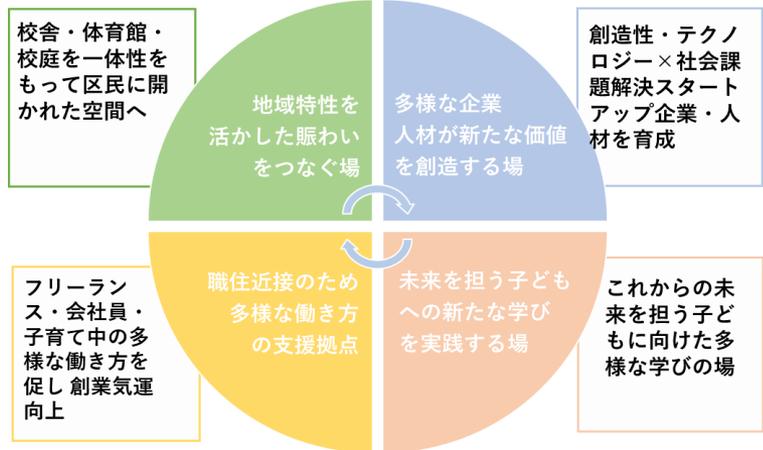


## <施設概要>

所在地：世田谷区池尻 2 - 4 - 5  
敷地面積：約9,400㎡（内校庭：約2500㎡）  
延床面積：約6,200㎡  
（内訳）  
校舎棟：約3,400㎡  
体育館棟：約2,800㎡

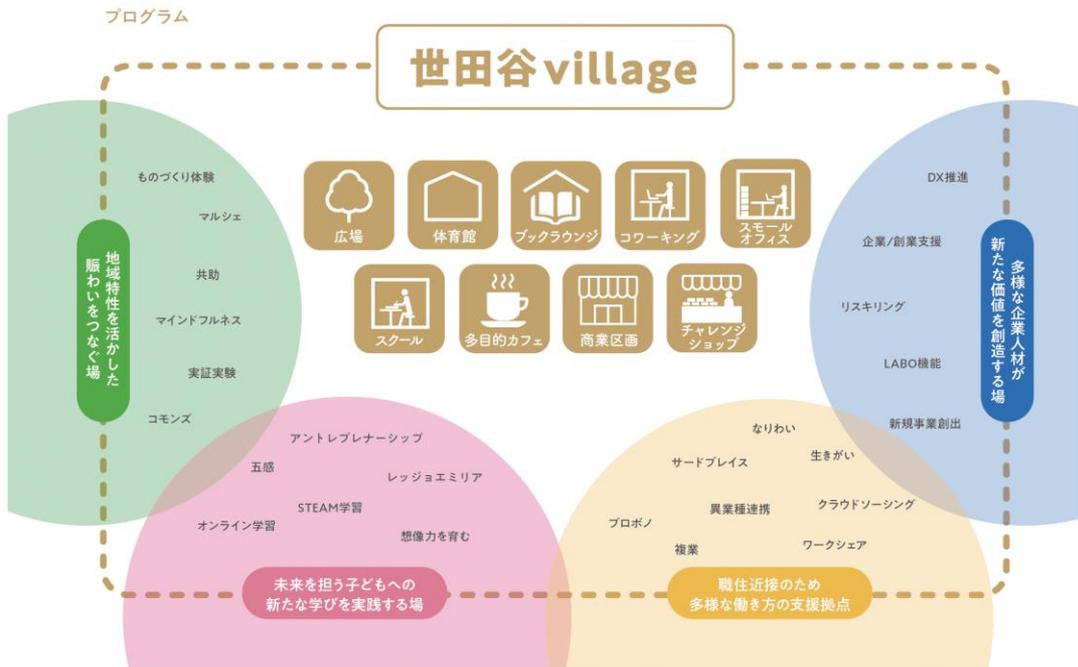


## <基本コンセプト（抜粋）>



## <拠点の主な機能>

- |   |   |
|---|---|
| <h3>既存産業の活性化支援</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハンズオン(伴走型)支援</li> <li>■ 第二創業の支援スペース</li> <li>■ 一般入居ブースの整備</li> </ul> | <h3>起業・創業の支援</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 創業・スタートアップ支援スペース</li> <li>■ 成長支援する専門人材配置</li> <li>■ アクセラレータープログラム</li> <li>■ 区内定着支援</li> </ul> |
| <h3>産業と連携した学びの支援</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 若い世代の学びの支援</li> <li>■ 事業者等のリスキリング</li> </ul>                       | <h3>区民に開かれた場</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ テストマーケティングや交流の場</li> <li>■ 地域コミュニティの拠点</li> </ul>  |



## 商業区画 (飲食店舗/物販店舗)

これからの世田谷区のライフスタイルを象徴するようなテナントを中心に誘致。



## チャレンジショップ

10坪程度のチャレンジショップ区画にて、施設内で行われる創業支援プログラム参加者を中心に、新規出店サポート。



## スクール

レジャエミリアの考えをベースとした多世代に開かれ交わるかたちでの学びの場を提供。体験を重視し、最前線の実践者たちとともに探求。



## 多目的カフェ

開かれたカフェ。イベントや展示会など様々な利用ニーズに対応。



## コワーキング

様々なクリエイティブワーカーが働き、学び、つながることを促進。大企業やVC等協業相手や資金提供者、専門家を受け入れ、新たなビジネス機会の創出に繋げる。



## スモールオフィス

地域内産業の活性化を目指し店舗やオフィス入居者をはじめとした区内事業者と積極的なコラボレーションを促す。区内事業者のクリエイティブな拠点としても利用可能。



## 体育館

従来の一般団体利用の貸出しの他、スポーツ等に応じたコミュニティづくり。プロチームとの共創による教室やスポーツフェス、展示会やアート展示、舞台、映画会、演奏会などでの利用も想定。



## ブックラウンジ

子どもからお年寄り、専門的な分野で活躍するビジネスマンやクリエイターまで、多様な人に良質なインプットとなるような本をラインナップしたラウンジ空間を展開。



## 広場

キッチンカー出店やマルシェなど事業者の新しい事業機会を創出しながら、起業創業者等の社会実験・実証の場として活用。地域住民と事業者が交流する機会と空間を活用した情報交換やテストマーケティングの場としても活用。

